

絶滅危惧種 バイカモ (キンポウゲ科)

編集子



図版解説

絶滅危惧種 バイカモ (キンポウゲ科)

Ranunculus nipponicus (Makino) Nakai var. *submersus* Hara

新潟県 絶滅危惧Ⅱ類 VU

新潟県における本種の分布はまれであり、五泉市、信濃川の魚野川流域、清津川、中津川流域などに点在する他、高所では、尾瀬に知られている。1989年の分布図では阿賀野川以北で記載がないが、その後、新発田市五十公野天辻川や阿賀野市(旧笹神)の折居川に分布を確認している。もともと清流に生える水草であり、県内ではそのような生育地が少ないので、貴重な植物の一つである。

[文献]

石沢 進 (2009) 新発田市五十公野天辻川バイカモについて 新潟県植物保護 45号:10-11.

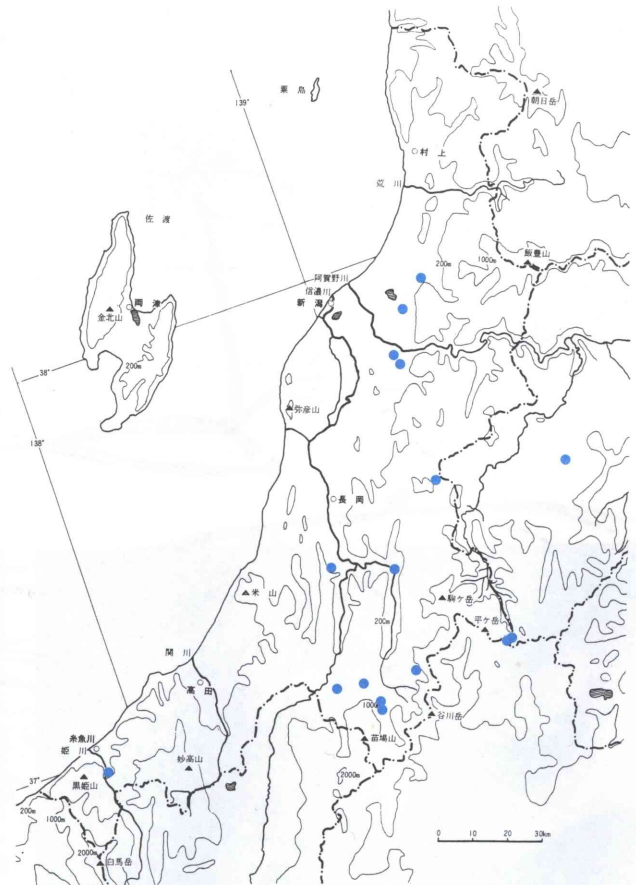
渡辺正之 (1989) バイカモ 新潟県植物分布図集 第10集:161-162.



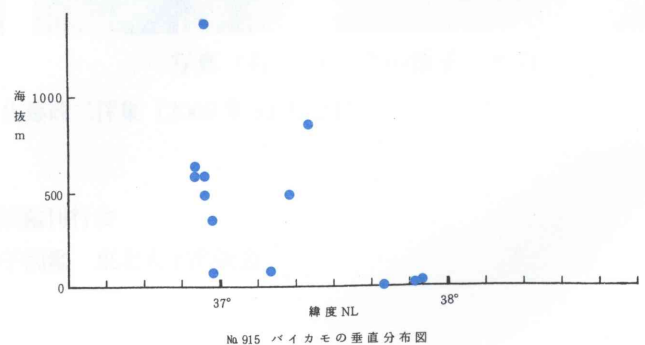
写真1 新発田市五十公野天辻川(八幡-上荒町)の生育地(2009年6月26日)



写真2 阿賀野市(旧笹神)折居川のバイカモの花(写生図は同所産)(2010年7月11日)



渡辺正之 Nov. 10, 1989



No. 915 バイカモの垂直分布図

- 162 -

新潟県におけるバイカモの水平(上)・垂直(下)の分布図(渡辺 1989年に追加)